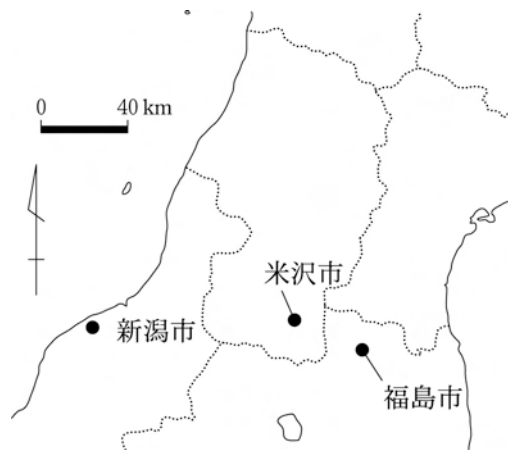


【選択問題】

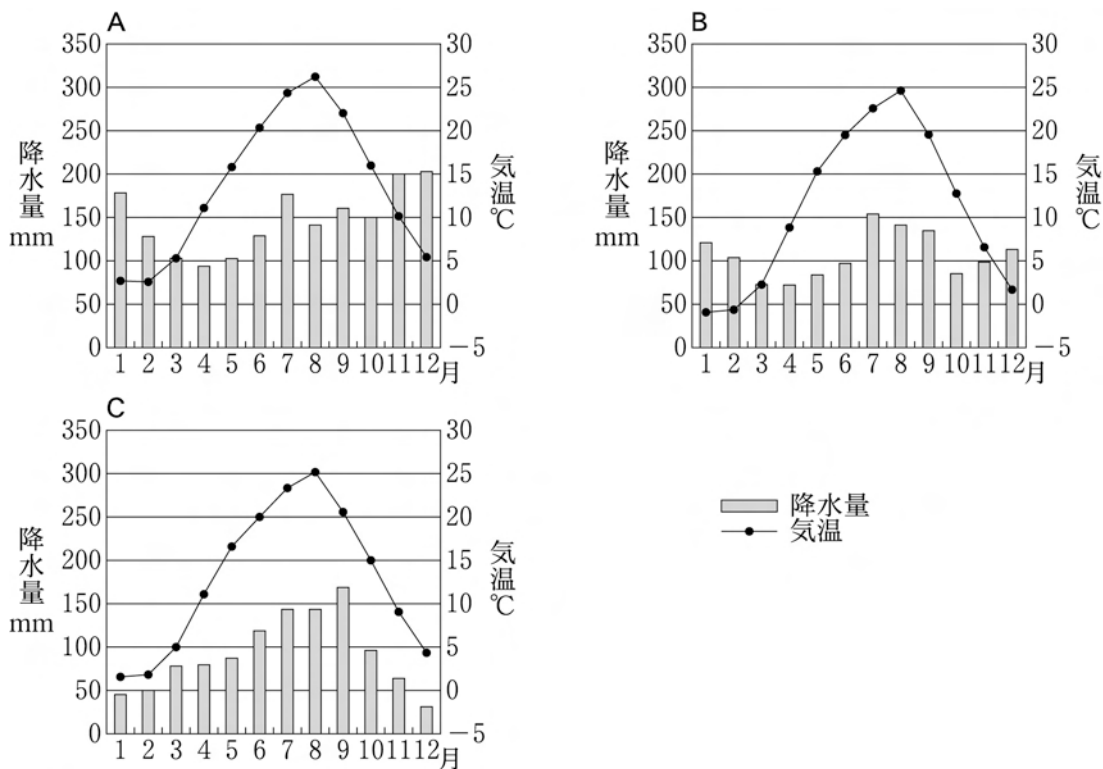
6 身近な地域の調査に関して、問1～問4に答えよ。

問1 のぞみさんは、米沢市の気候の特徴について調べるために、資料1中の米沢市、福島市、新潟市の気温と降水量について示した資料2を得た。資料3は、資料2についてのぞみさんとこうじさんが話し合った内容を示している。資料2のA～Cのグラフが示す都市の組合せとして最も適切なものを、次のページの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 17。

資料1 米沢市・福島市・新潟市の位置



資料2



(気象庁ホームページにより作成)

## 資料 3

のぞみ 12月から2月の各月の降水量を比較すると、福島市はこの期間が1年でも最も少なくなっているけど、米沢市と新潟市は12月から2月でも100mm以上あるね。

こうじ 北西からの季節風が山脈にぶつかるので、日本海側の地域は雪が多く降るからね。

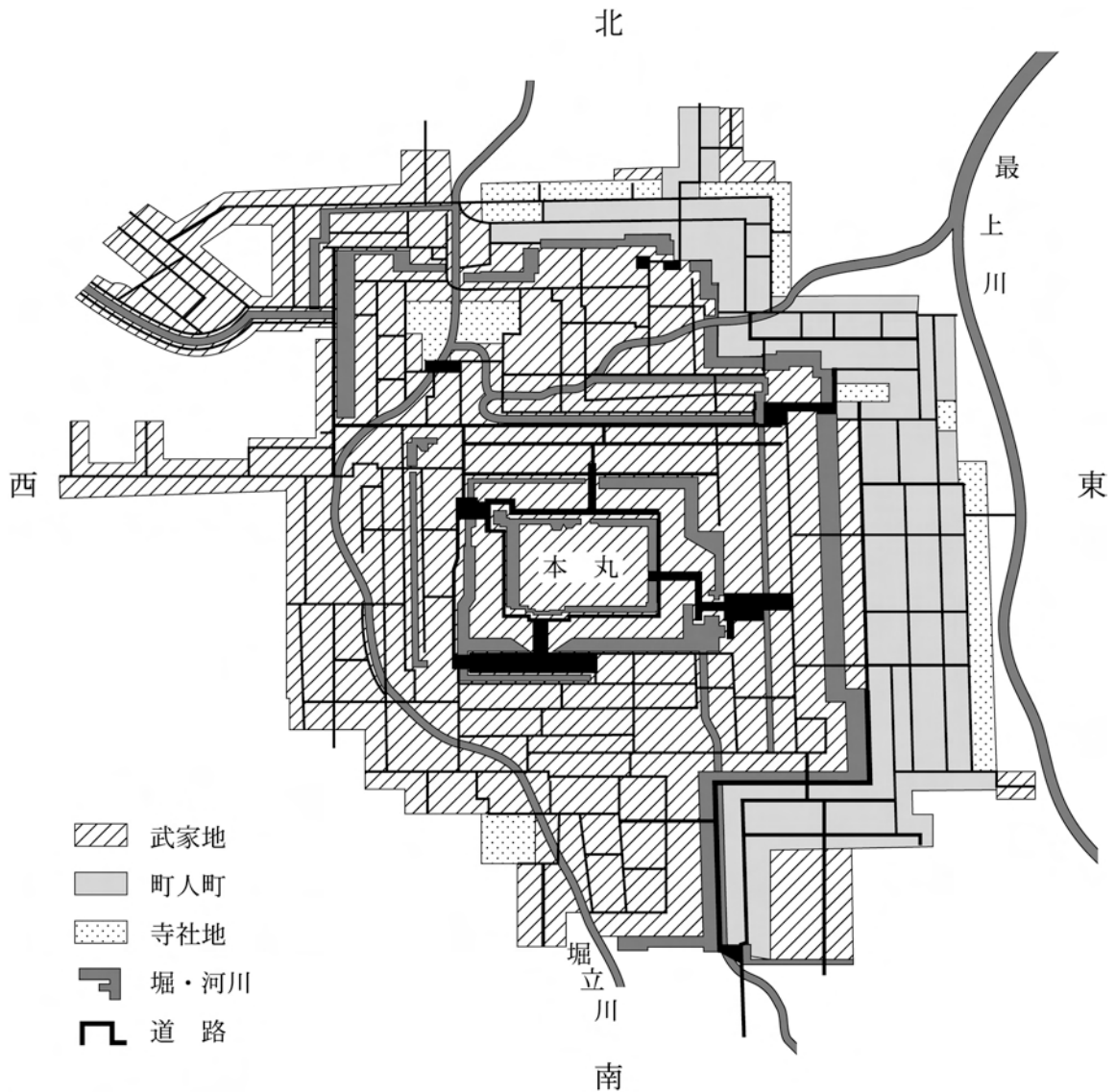
のぞみ 米沢市と福島市とは40kmぐらいしか離れていないのに、1月の降水量は米沢市のほうが2倍以上多いのね。

こうじ 米沢市の方が新潟市より年間を通じて月平均気温が低いけれども、米沢市と新潟市のグラフを比較すると、冬の気温にはとくに違いがあるね。

	A	B	C
①	米沢市	福島市	新潟市
②	米沢市	新潟市	福島市
③	新潟市	米沢市	福島市
④	新潟市	福島市	米沢市

問 2 のぞみさんは米沢市の市街地の移り変わりに興味をもち、資料 4 の江戸時代に作成された絵図から作成した地図と、資料 5 の米沢市中心部の 25,000 分の 1 地形図を得た。資料 4 と資料 5 を読み取った文として不適切なものを、次のページの①～④のうちから一つ選べ。  
 解答番号は 18。

資料 4 江戸時代の米沢市街の様子(1660～1670 年代のころと推定される)



(『浅野文庫蔵諸国当城之図』により作成)

## 資料5 現在の米沢市街の様子



(国土地理院発行 25,000分の1地形図「米沢」,平成14年発行)

- ① 資料4から、城下町には堀がみられ、本丸は堀で囲まれていたことがわかる。
- ② 資料4から、町人町は本丸の東側よりも西側に多いことがわかる。
- ③ 資料5から、大町一丁目～四丁目と相生町あたりに多数の寺院が集まっている地区があることがわかる。
- ④ 資料5から、上杉神社のほぼ西北西に米沢藩主上杉家墓所、上杉神社のほぼ南東に博物館があることがわかる。

問 3 のぞみさんは米沢市の工業に興味をもち、東北地方の他の都市と比較するために資料 6 を得た。資料 7 はのぞみさんが資料 6 をもとに作成したものである。のぞみさんが資料 7 の作成にあたっておこなった工夫とその結果について読み取った文として不適切なものを、次のページの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 19。

資料 6 東北地方の工業製品出荷額上位 4 都市における出荷額の品目別内訳(2005 年)

米沢市 総額 7,516 億円

品目	出荷額(億円)
情報通信機器	4,490
電子部品	628
土石製品	548
一般機器	419
非鉄金属	348
電気機器	315
繊維	118
その他	650

仙台市 総額 8,466 億円

品目	出荷額(億円)
石油・石炭製品	3,866
鉄鋼	1,029
印刷	840
飲料・飼料	612
食料品	590
電子部品	308
金属製品	281
その他	940

郡山市 総額 9,667 億円

品目	出荷額(億円)
飲料・飼料	2,497
情報通信機器	1,421
化学	1,380
電気機器	860
食料品	640
プラスチック製品	543
土石製品	409
その他	1,917

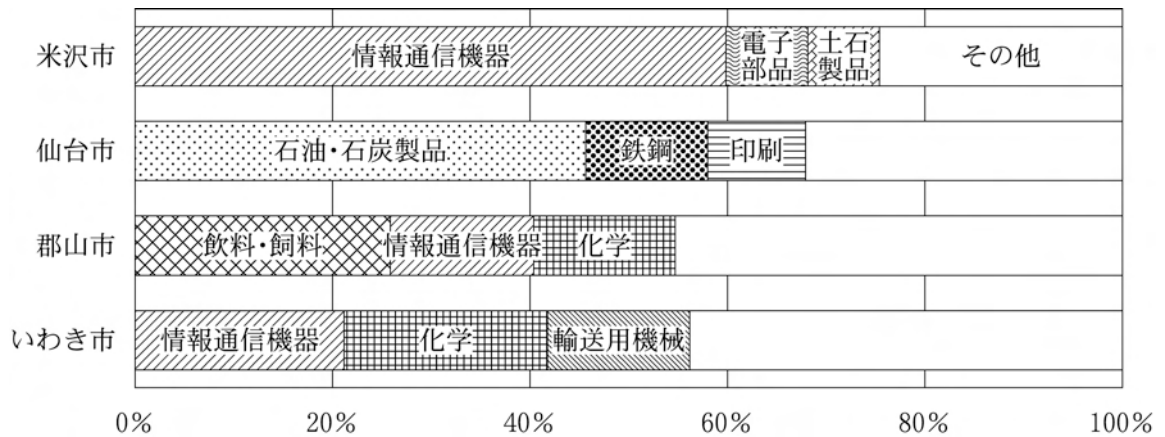
いわき市 総額 10,701 億円

品目	出荷額(億円)
情報通信機器	2,266
化学	2,218
輸送用機械	1,520
パルプ・紙	588
電子部品	574
電気機器	438
金属製品	436
その他	2,661

注) 土石製品とは、ガラス、陶磁器、セメント、砕石などである。

(経済産業省ホームページ「工業統計調査」により作成)

資料 7



- ① 出荷額上位 3 品目について、総額にしめる割合で示したため、米沢市の工業は他の 3 都市より特定の工業の割合が高くなっていることがわかりやすくなった。
- ② 同一の品目を同じ凡例<sup>はんれい</sup>で示したため、仙台市の上位 3 品目の構成は、他の 3 都市と大きく異なることがわかりやすくなった。
- ③ 出荷額の上位 3 品目以外については、「その他」としてまとめたため、郡山市の「その他」の割合が 50 % を越えてしまった。
- ④ 各都市の出荷額上位 3 品目だけを示したため、米沢市の「電子部品」よりも出荷額の大きい郡山市の「電気機器」が、「その他」に入ってしまった。

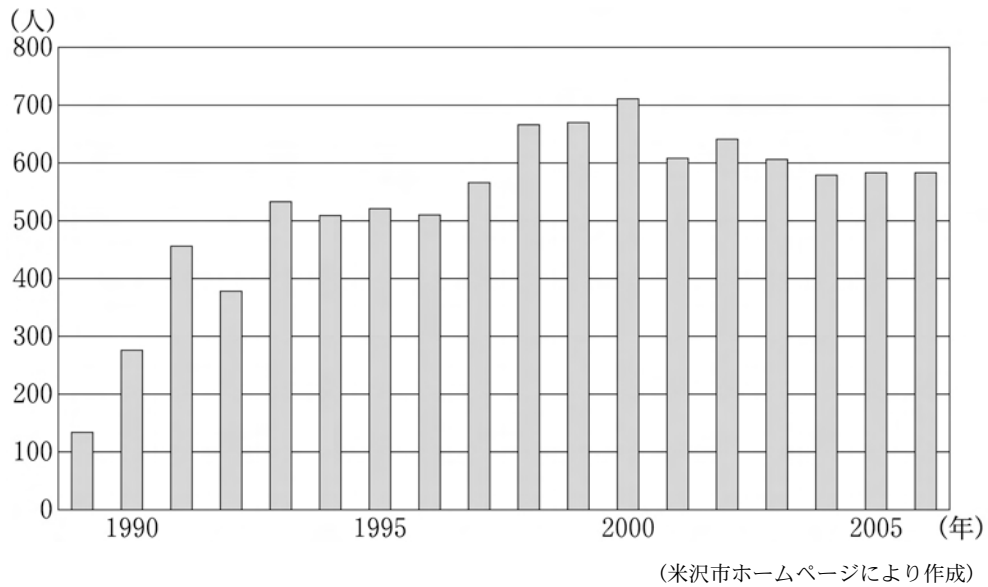
問 4 のぞみさんは米沢市の外国人登録者数について調べ、次の資料 8～10 を得た。資料 8～10 を読み取った文として不適切なものを、次のページの①～④のうちから一つ選べ。  
 解答番号は 20。

資料 8 米沢市の国籍別性別外国人登録者数 (2006 年)

	計(人)	男(人)	女(人)
中華人民共和国	269	89	180
大韓民国及び 朝鮮民主主義人民共和国	119	33	86
フィリピン	77	10	67
ブラジル	24	14	10
その他のアジア諸国	39	18	21
その他	55	37	18
合計	583	201	382

注) 中華人民共和国の数値には、台湾及びホンコンが含まれる。  
 (米沢市ホームページにより作成)

資料 9 米沢市における外国人登録者数の推移



資料 10 東北各県と米沢市の外国人登録者数及び関連統計(2006 年)

	外国人登録者数 (人)	総人口 (千人)	人口千人あたりの 外国人登録者数(人)
宮城県	16,017	2,360	6.8
福島県	12,488	2,091	6.0
山形県	7,467	1,216	6.1
岩手県	6,636	1,385	4.8
青森県	4,787	1,437	3.3
秋田県	4,503	1,145	3.9
米沢市	583	90	6.5

(『入国管理局統計』などにより作成)

- ① 米沢市の国籍別外国人登録者数は、男女ともアジアの国々で過半数を占めており、なかでも中華人民共和国が最も多い。
- ② 米沢市の外国人登録者数は、1989年から1991年にかけて3倍以上に増え、2000年に最も多くなったが、2004年以降は500人台で推移している。
- ③ 山形県の外国人登録者数は、東北地方6県の中で3番目に多いが、人口千人あたりの外国人登録者数で見ると東北地方で2番目に多い。
- ④ 米沢市の外国人登録者数は、山形県全体の外国人登録者数の10分の1以下であり、人口千人あたりの外国人登録者数で見ると山形県よりも少ない。